Vol.56 PE 試験合格体験記(CBT, Chemical, 2021)

○氏名 : 古賀 優志 ○会員番号: PEN-0225 ○専門分野:化学工学

○保有資格:化学工学技士(基礎)、危険物取扱者(甲種)、

高圧ガス製造保安責任者(甲種機械)、

公害防止管理者(水質関係第1種)、第二種電気工事士

FE 試験受験: 2021/5 Chemical PE 試験受験: 2021/11 Chemical



1. FE 試験(CBT)

FE 試験は数学・物理等の工学一般が出題範囲となるので、大学院を修了してから 6 年と時間が経って おりましたが受験1回目で合格することができました。

受験するにあたって下記の参考書を使用いたしました。PPI 社の参考書は問題数が多く、難易度も本番 の試験より高く、単純に合格するだけであるならばそこまでは不要だと感じました。本番と同程度の難易度 であった NCEES の参考書を受験までに 9 割程度の正答できるように何度も繰り返し問題を解きました。 Reference Handbook は問題を解くときのみに使用しました。

参考書:

- ·FE Chemical Practice Problems, PPI a Kaplan Company
- ·FE Chemical Practice Exam, NCEES
- ·FE Reference Handbook, NCEES

2. PE 試験(CBT)

PE 試験については PE Chemical Practice Exam, NCEES のみを使用して、同様に何度も繰り返し 問題を解くことで、受験1回目で合格することができました。

PE 試験は SI 単位ではなく USCS での出題が多いが、 問題のレベル自体はこれまでの業務経験と保有し ている資格の知識もあり、特に苦労することはなく解答することができました。

参考書:

- ·PE Chemical Practice Exam, NCEES
- •PE Chemical Reference Handbook, NCEES

以上